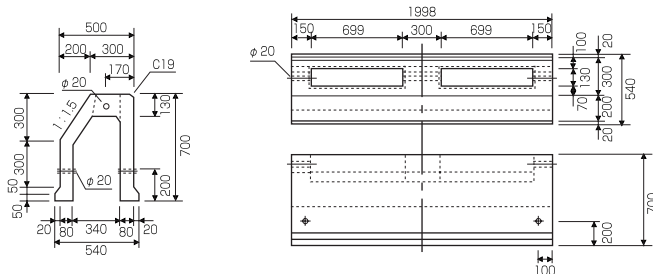


特 長

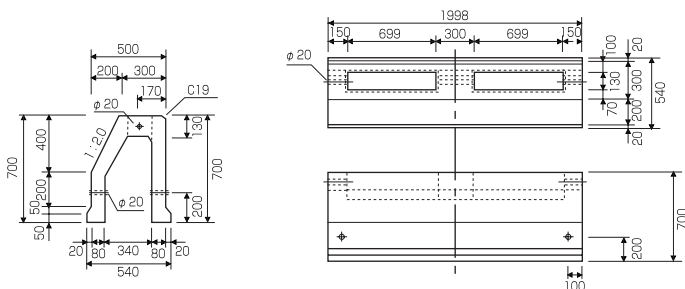
- 木製、鋼製の型枠を使用せず、冠水しても浮上りや位置づれ流失がありません。
- 基礎ブロックは、門型上部開放部からコンクリート(中詰)を投入することにより延長方向が一体化され、基礎杭、鋼矢板工法等従来工法と変わりなく施工できます。
- 基礎ブロックは基礎材の敷均し後、すぐ施工できます。
- 寸法や品質などの施工管理が簡単です。
- 工期が大幅に短縮され、従来工法に比較して経済的な工法です。
- 標記規格寸法以外については御相談ください。

形状寸法

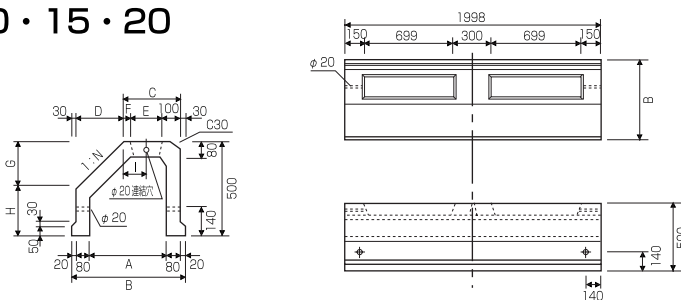
■H-700-15



■H-700-20



■H-500-10・15・20



■質量・寸法

呼び名	高さ	法勾配	中詰コンクリート	目地材	参考質量
			(㎡)	(㎡)	
			L=2m	1箇所当り	L=2.0m
H-700-15	700	1:1.5	0.390	0.32	624.0
H-700-20	700	1:2.0	0.350	0.34	658.3
H-500-10	500	1:1.0	0.354	0.25	360.7
H-500-15	500	1:1.5	0.308	0.22	353.4
H-500-20	500	1:2.0	0.326	0.24	376.3

呼び名	寸 法 (mm)									
	I:N	A	B	C	D	E	F	G	H	I
10型	1:1.0	410	610	300	250	140	40	250	250	120
15型	1:1.5	354	554	300	194	130	50	291	209	125
20型	1:2.0	366	566	350	156	170	60	313	187	155

歩 掛 り

10.0m当り

呼び名	規 格	単 位	数 量	摘 要
基礎ブロック		個	5	
中込コンクリート		m		
目地材	t=10mm	m		延長10mにつき1ヶ所使い
連結金具	φ16×400	本	4	
世話役		人	0.3	
特殊作業員		人	0.3	
普通作業員		人	1.0	
トラッククレーン賃料	油圧式 4.8~4.9t吊	日	0.3	
雑費率		%	1.0	
計				

※上表は参考歩掛けであり、現場状況に応じて補正してください。

施 工 例

